

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

「QCDいずれにおいても競争力№1」という「知多ブランド」を確立し、世界のお客様に選び続けられる会社を目指す。

2 中長期の経営戦略

1. 顧客ニーズへの対応

お客様のニーズに敏感な会社を目指し、二・四輪車業界のあらゆるニーズに迅速かつ的確に対応。

2. 体質強化と生産性向上

生産性を倍増させ、高付加価値型体質へ脱皮。DXの推進による効率的な生産体制構築と原価改善活動に注力。

3. 設備整備と新分野進出

薄板ばねやパイプ成形加工品など多種多様な需要に対応できる生産設備の整備・拡充と新分野への積極的進出。

4. 組織体制の柔軟性

いかなる変化にも対応できる柔軟な組織運営を実施。

3 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・ エネルギー・物流価格の高止まりへの対応と景気停滞への適切な対応。
- ・ 国内外需要の取り込み強化と効率的な生産体制の構築。
- ・ 全社での徹底的な原価低減の継続実施。

② 品質・環境への取組強化

- ・ ISO9001、JISQ9100の展開による品質向上。
- ・ ISO14001による環境保全への積極的な取組。

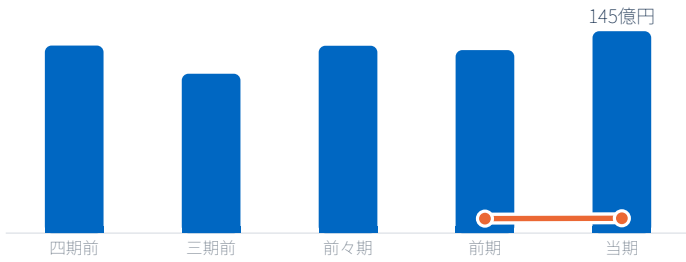
③ 海外展開と競争地位確保

- ・ 各種ばねメーカーとして海外展開を視野に入れた確固たる地位確保。
- ・ グローバルな最適調達への対応。

面接で使えるポイント

- ・ 「QCDいずれにおいても競争力№1」という知多ブランド確立に向け、生産性倍増と高付加価値型体質の実現に取り組む企業。
- ・ 薄板ばねやパイプ成形加工品など二・四輪車業界の多種多様な需要に対応し、新分野進出を積極的に推進。
- ・ DXの推進と原価改善活動を通じて、エネルギー・物流価格高止まり下での競争力維持と業績向上を目指す。

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに

当社、国内連結子会社 2 社、国内非連結子会社 1 社
及び海外連結子会社 3 社

主力事業・セグメント

・ 金属製品（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ -（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
145億円営業利益率
7.4%財務健康度
68点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 45.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
522万円平均年齢
41.2歳平均勤続
14.2年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

